

# 福生災害ボランティアチェーンソー隊活動報告

No. 125

(2026. 1. 25)

**FDCAT**  
福生災害ボランティアチェーンソー隊



今回の  
作業内容

本日は、二つのグループに分かれて作業を進めました。  
太くて傾いている木を金属ワイヤーを利用して伐倒する方向を調整するグループと、もう一方ではやはりロープを利用して求める方向に引き倒すような伐倒をしました。

ワイヤーやロープを利用した伐倒の取組みは、何回も繰り返し対応することで経験値が上がりメンバーの技術が向上していきます。何より安全性について、メンバー全員の力量が向上することが重要だと思っています。

伐木した樹木は玉切りにして持ち出す準備を行っていますが、それだけではなく、安全に楽しく歩けるような空間になるようにと考え、伐ったあとの切り株などでつまづくことのないような配慮もしています。

今後の課題ですが、幹の部分は薪配布として持ち出すことができるのですが、残った枝葉の部分の処分に頭を悩ませています。



ロープを引いて傾倒木の伐木作業中



伐木後の整理作業中



堤防際の伐倒と整理作業中



ワイヤーを引いて傾倒木の伐木作業中



玉切り作業中＝同じ服装の親子のようです



堤防際の伐倒